

2018年度 事業報告書

(2018年4月1日～2019年年3月31日)

特定非営利活動法人 まちづくりスポット恵み野



交流スペースの運営

気軽に立ち寄れる交流スペースを運営
地域情報の発信、自主企画によるイベントも実施



▲まちのまなびば。英語で学ぶ心地よい暮らし



▲子ども将棋クラブ

□事業概要

大人から子どもまで誰でも気軽に立ち寄れる交流スペースの運営。地域の人たちがここで出会い、新たなつながりが生まれたり、市民活動に関心を持ってもらう場所になるための、きっかけづくりとなるイベントを企画して実施する。また、ポスター掲示やチラシの設置などで地域情報の提供と発信も行う。

□実施内容

実施日	「まちのまなびば。」	参加人数
10月5日（金）10：00～12：00	むらかみパン教室のまちスポ出張♪「ウィンナーパンをつくろう」講師：村上房子さん	3人
11月2日（金）10：00～12：00	むらかみパン教室のまちスポ出張♪「かご食パン作り体験会」講師：村上房子さん	4人
11月16日（金）10：00～12：00	秋のぼかぼかプレート～カフェ風おやつプレート作りとお茶会 講師：三浦真実さん	2人
12月7日（金）10：00～12：00	むらかみパン教室のまちスポ出張♪「ピザパン作り体験会」講師：村上房子さん	4人
12月14日（金）10：00～12：00	英語で学ぶ心地よい暮らし～Xmasのおやつとドリンク付き～ 講師：三浦真実さん	2人
1月18日（金）10：30～12：00	英語で学ぶ心地よい暮らし～ヒュッゲな冬のひととき～ 講師：三浦真実さん	6人
1月25日（金）10：00～12：00	誕生日が教えてくれる！～からだ占いで身近な人間関係を読み解くワークショップ 講師：岡田あずさん	1人
2月1日（金）10：00～12：00	むらかみパン教室のまちスポ出張♪「バタークッキー作り体験」講師：村上房子さん	4人
2月15日（金）10：30～12：00	英語で学ぶ心地よい暮らし～心あたたまる季節～ 講師：三浦真実さん	3人
3月1日（金）10：00～12：00	むらかみパン教室のまちスポ出張♪「あんパン作り体験会」講師：村上房子さん	2人
3月8日（金）10：30～12：00	英語で学ぶ心地よい暮らし～3月うさぎのお茶会 美味しい紅茶の淹れ方～ 講師：三浦真実さん	4人

「子ども将棋クラブ」開催日時・参加人数

10月20日（土）10：00～12：00 12人（子ども7人・大人5人）	1月19日（土）10：00～12：00 28人（子ども14人・大人14人）
11月17日（土）10：00～12：00 12人（子ども7人・大人5人）	2月16日（土）10：00～12：00 22人（子ども14人・大人8人）
12月15日（土）10：00～12：00 33人（子ども18人・大人15人）	3月16日（土）10：00～12：00 19人（子ども9人・大人10人）

□評価と課題

交流スペースを知ってもらい来館と利用につなげる機会のひとつとして、10月から市民が自分の得意なことを教える「まちのまなびば。」を毎週金曜日に、恵み野里美町内会の三津橋さんの協力で「子ども将棋クラブ」を月1回土曜日に開催した（両企画は次年度も実施）。自主イベントは前年度に比べて38回増の63回で、貸館も含めると90回を実施し、来館者は前年度より1,197人増加した。ただし、イベントがないときのフリースペースとしての利用者（来館者）が少ないことが課題。次年度は交流スペースの利用を伸ばすため、レイアウトも変更し「利用したい」と思えるような環境づくりを行いたい。

交流スペース 利用登録団体の活動

スペースの提供だけではなく、相談・後押し・サポートを行い、
地域交流が生まれる活動ときっかけづくりを応援する



▲キレイ倶楽部



▲恵み野里美町内会

□事業概要

地域の市民活動の活性化のため、施設内の交流スペース「まちスボ恵み野」を貸館として提供。利用登録団体にはイベントでスペースを利用してもらうだけではなく、実施に向けた相談やサポート業務なども行う。

□2018年度 登録団体一覧

	利用団体(会員)名	活動分野	対象世代	主な活動内容
継続	後藤 建夫	文化・芸術・スポーツ	全世代	写真展
継続	恵み野里見町内会	まちづくり	全世代	役員会議、餅つき、木工体験
継続	日本習字 國廣グループ	文化・芸術・スポーツ	幼児・小・中学生	書道の体験と展示
継続	恵庭まちづくり協同組合	まちづくり	全世代	ハーブの効果・効能を学ぶワークショップ
継続	株式会社ノースエナジー	保健・医療・福祉	シニア	スマホの学校
新規	キレイ倶楽部	子育て支援	全世代	ハンドトリートメント体験、茶話会
新規	Do! Kids Lab	子育て支援	親子	プログラミング体験
新規	社会福祉法人 恵望会	保健・医療・福祉	シニア	ショッピングリハビリ
新規	声とことばの研究会	文化・芸術・スポーツ	全世代	声とことばのトレーニング教室

□評価と課題

昨年度は12団体だった利用登録数が今年度は9団体に減ってしまった（1団体・1個人は利用団体としての継続はなかったが、賛助会員になっていただき関係性が続いている）。これまでイベントはPRするが、利用会員の募集や交流スペースの活用については会報以外でほとんど周知してこなかったことが反省点。次年度はもっと気軽に市民活動が行える場所として活用されるよう、料金の見直しを行う。また、単にスペースを貸すだけではなく、提案も行いながら多方面からサポートしていきたい。

交流スペース 来館者数

□月別来館者数 (目標5,000人)

月	開館 日数	午前(9-12)				午後(12-16)				夕方(16-18)				総計				前年比
		男	女	子	計	男	女	子	計	男	女	子	計	男	女	子	計	
4月	26	67	93	42	202	47	58	67	172	7	11	27	45	121	162	136	419	144
5月	26	40	44	38	122	44	32	52	128	30	22	43	95	114	98	133	345	63
6月	27	20	45	22	87	53	27	40	120	22	31	43	96	95	103	105	303	-59
7月	26	144	114	49	307	65	55	27	147	56	23	27	106	265	192	103	560	113
8月	24	20	81	55	156	33	49	37	119	10	9	71	90	63	139	163	365	83
9月	26	20	59	47	126	52	88	60	200	16	20	27	63	88	167	134	389	194
10月	26	32	110	99	241	71	61	77	209	56	77	62	195	159	248	238	645	269
11月	26	20	52	38	110	97	90	85	272	19	8	6	33	136	150	129	415	207
12月	24	42	130	110	282	37	63	54	154	16	3	0	19	95	196	164	455	78
1月	23	24	82	82	188	29	32	16	77	19	17	4	40	72	131	102	305	68
2月	24	50	88	43	181	57	76	44	177	26	25	19	70	133	189	106	428	35
3月	27	23	78	80	181	39	57	31	127	19	12	20	51	81	147	131	359	2
計	305	502	976	705	2,183	624	688	590	1,902	296	258	349	903	1,422	1,922	1,644	4,988	1,197

□1ヶ月あたりの平均来館者数

平均	42	81	59	182	52	57	49	159	25	22	29	75	119	160	137	416	100
----	----	----	----	-----	----	----	----	-----	----	----	----	----	-----	-----	-----	-----	-----

□1日あたりの平均来館者数

4月	2.6	3.6	1.6	7.8	1.8	2.2	2.6	6.6	0.3	0.4	1.0	1.7	4.7	6.2	5.2	16.1	5.5
5月	1.5	1.7	1.5	4.7	1.7	1.2	2.0	4.9	1.2	0.8	1.7	3.7	4.4	3.8	5.1	13.3	2.5
6月	0.7	1.7	0.8	3.2	2.0	1.0	1.5	4.4	0.8	1.1	1.6	3.6	3.5	3.8	3.9	11.2	-3.9
7月	5.5	4.4	1.9	11.8	2.5	2.1	1.0	5.7	2.2	0.9	1.0	4.1	10.2	7.4	4.0	21.5	4.9
8月	0.8	3.4	2.3	6.5	1.4	2.0	1.5	5.0	0.4	0.4	3.0	3.8	2.6	5.8	6.8	15.2	-6.5
9月	0.8	2.3	1.8	4.8	2.0	3.4	2.3	7.7	0.6	0.8	1.0	2.4	3.4	6.4	5.2	15.0	6.9
10月	1.2	4.2	3.8	9.3	2.7	2.3	3.0	8.0	2.2	3.0	2.4	7.5	6.1	9.5	9.2	24.8	10.3
11月	0.8	2.0	1.5	4.2	3.7	3.5	3.3	10.5	0.7	0.3	0.2	1.3	5.2	5.8	5.0	16.0	8.0
12月	1.8	5.4	4.6	11.8	1.5	2.6	2.3	6.4	0.7	0.1	0.0	0.8	4.0	8.2	6.8	19.0	5.0
1月	1.0	3.6	3.6	8.2	1.3	1.4	0.7	3.3	0.8	0.7	0.2	1.7	3.1	5.7	4.4	13.3	4.2
2月	2.1	3.7	1.8	7.5	2.4	3.2	1.8	7.4	1.1	1.0	0.8	2.9	5.5	7.9	4.4	17.8	1.4
3月	0.9	2.9	3.0	6.7	1.4	2.1	1.1	4.7	0.7	0.4	0.7	1.9	3.0	5.4	4.9	13.3	0.1
平均	1.6	3.2	2.3	7.2	2.0	2.3	1.9	6.2	1.0	0.8	1.1	3.0	4.7	6.3	5.4	16.4	3.6

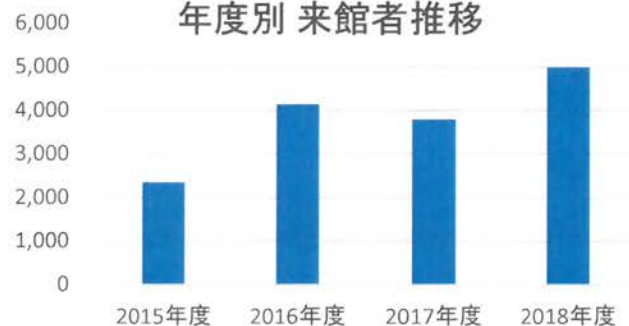
□年度別来館者数推移

年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
計	2,349	4,133	3,791	4,988

2018年度 月別来館者推移



年度別 来館者推移



交流スペース 利用登録団体推移

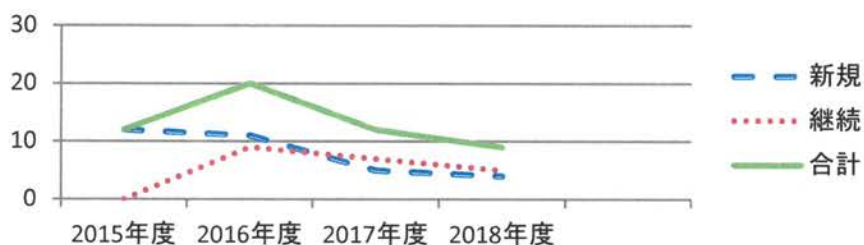
□月別利用団体登録内訳

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年比
計	0	0	0	0	2	1	0	1	1	2	0	2	9	-3
新規	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	2	4	-1
継続	0	0	0	0	1	1	0	1	1	1	0	0	5	-2

□年度別利用登録団体推移

年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
新規	12	11	5	4
継続	0	9	7	5
合計	12	20	12	9
未継続	—	3	13	7

年度別利用登録団体数推移



□分野別登録団体数

分野	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
保健・医療・福祉	1	0	1	2
社会教育	1	2	1	0
まちづくり	4	5	5	2
観光振興	0	0	0	0
地域振興(農山漁村・中山間地)	0	0	0	0
文化・芸術・スポーツ	6	12	4	3
環境保全	0	0	0	0
災害救援	0	0	0	0
安全活動	0	0	0	0
人権擁護・平和推進	0	0	0	0
国際協力	0	0	0	0
男女共同参画	0	0	0	0
子育て支援	0	1	1	2
情報化社会	0	0	0	0
科学技術振興	0	0	0	0
経済活動活性化	0	0	0	0
雇用拡充支援	0	0	0	0
消費者保護	0	0	0	0
NPO助言・支援	0	0	0	0
総計	12	20	12	9

みんなのガーデンプロジェクト2018

花のまち恵庭にふさわしく、「めぐみの丘」に
ストーリー性のある花壇づくりとガーデニング講座の開催



□事業概要

フレスポ恵み野の正面玄関前に広がる「めぐみの丘」にて、市民ボランティアグループ・ムーミンさんを中心にストーリー性のある花壇づくりを行いながら、プロによるガーデニングやDIY講座の開催、冬の風物詩「えにわシーニックナイト」連動企画を行ない、市民参加型の活動を行う。

□実施内容

	実施日	タイトル	参加数
第1回	4月29日(日)	「みんなで植えよう! めぐみの丘」	35人
第2回	6月10日(日)	「ハーブや野菜を植えよう!」	15人
第3回	6月18日(月)	「ミニアレンジフラワーを作ろう!」	13人
第4回	7月29日(日)	「親子でDIY! イス作りにTRY!」	27人
第5回	8月6日(月)	「しばかりくん作りにチャレンジ!」	30人
第6回	9月22日(土)	「収穫祭! ピザを作って食べちゃおう」	28人
第7回	10月28日(日)	「ハロウィンパーティ!」	約100人
第8回	11月19日(月)	「あなただけのハーバリウムを作ろう」	11人
第9回	12月3日(月)	「クリスマススワッグ作りのワークショップ」	30人
第10回	1月14日(祝・月)	「ふうせんランタン作りにチャレンジ★」	30人
第11回	2月9日(土)	「えにわシーニックナイト連動企画 スノーランタンを作ろう」	約80人

□評価と課題

上記の活動以外にも市民活動センター主催のイベント等にもまちスポ恵み野の顔として一緒に出展したり、ムーミンさんたち個々の得意な分野での活躍があり(「まちのまなびば。」やオリジナルスワッグの講師など)活動の幅が新しく、広がってきている。課題は30~40代の子育て世代の参加が少ないこと。

アグリネット事業 「まちスポ農業体験学校」 (恵庭市より受託)

収穫する喜びと農作業の苦労を体験し、
農業や食の大切さ、食べ物が作られる課程を学ぶ



▲脱穀・もみすり作業



▲豆腐づくり

□事業概要

恵庭市よりの受託事業。収穫する喜びと農作業の苦労を体験し、買って食べているだけでは分からない発見や感動を通じて農業や食の大切さを学ぶ。また、生産者の思いや熱意を知ること、食べ物が作られる過程を学ぶ機会とする。今年度は「まちスポ農業体験学校」の名称で、親子13組・夫婦1組・女性グループ1組の35人が参加して全6回を実施した。

□実施内容

実施日・実施内容

- ①5月27日(日) 大豆の種まきと田植え/やまぐち食品工場横の畑で大豆2種の種まき後、島田農園で田植え
- ②7月22日(日) 大豆の草取りと恵庭市郷土資料館見学/大豆畑の雑草とりと昔の農機具体験、郷土資料館の見学
- ③9月15日(土) 枝豆の収穫/枝豆(トヨミズキ、トヨムスメ)の収穫
- ④9月30日(日) 稲刈りとはさかけ/ゆめぴりかと酒米(彗星)の鎌を使って収穫後、天日に干す「はさかけ」作業
- ⑤10月21日(日) 脱穀ともみすり作業/稲から籾を外す「脱穀」、籾から玄米にする「もみすり」、瓶づき精米
- ⑥11月18日(日) 豆腐と油揚げづくり・米の試食と卒業式/豆腐・油揚げづくり、米の試食、卒業証書の授与

□参加者の声(卒園式のアンケートより抜粋)

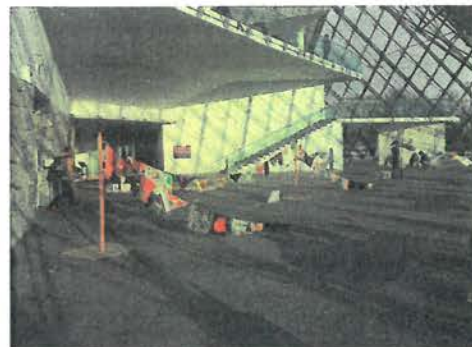
●毎回、家庭では体験できないような体験をさせていただき、ありがたかったです。体力仕事、草取りなど意外と大変でしたが、良い経験ができました。 ●田植えは経験できて本当に驚きと感激でした。一生忘れません。豆腐づくりも初めてで、毎日食べているのに、こうやって作られ口に入るのかと改めて勉強になりました。 ●参加2年目ですが、去年より食べ物がどう作られているのか理解しているように思いました。

□評価と課題

昨年度に続いて島田農園さんで米づくりを、そして今年度新たに食品メーカー・やまぐち食品さんの協力で大豆を使って豆腐づくりを行った。育てる・収穫する体験を通じて、買って食べているだけでは分からない発見や感動、農作物から食べ物が作られる過程を昨年度以上に深く学ぶことができた。参加者同士の親睦と交流を深めて新たなつながり作りまでを目標にしたが、交流するにとどまった。平成10年から市が実施してきた事業を受託して3年目。2019年度は市では委託事業として実施しないことが決まっている。「また参加したい」「次回は参加したい」と地域の方からの声も寄せられており、島田農園さんの協力も得られることから、これまでの参加者と島田さんと話す場を設けて2020年度からの新たな実施を目指したい。

アートプロジェクト2018

子どもたちに楽しみながらアートの作成に親しむ機会の提供。
表現する楽しさ喜びの体験、豊かな創造力、コミュニケーション能力を育む。



□ 概要

2018年度にスタートした新事業のひとつ。美術館のない恵庭市やその近隣地域にお住まいの方を対象に、子どもで、親子で、大人、それぞれに向けたアートを楽しむ、触れ合うワークショップの機会を創出。

□ 実施内容

実施日	タイトル・イベント名	場所	参加人数
5月20日(日)	オヤコでアート「カラフルワンダフル」	まちスポ恵み野	22人
7月16日(祝・月)	オヤコでアート「カラフルワンダフル海の日SP」	まちスポ恵み野	12人
9月23日(日)・24日(祝・月)	ランナーにエールを! リサイクルフラッグをつくろう!	まちスポ恵み野	40人
11月23日(祝・金)	[出展]マジ×かる アートフェスティバル ケッパレ! 北海道	モエレ沼公園 ガラスピラミッド	

□ 参加者の声(イベント後のアンケートより抜粋)

家ではなかなかさせてあげられない絵の具を使った体験、ダイナミックに絵の具を使わせてあげられて子どもの喜ぶ顔が見られて良かった。
またアートや工作などの色んな体験を親子や子どもで参加できるといいなと思う。

□ 評価と課題

年間で6回ほどのワークショップイベントを企画していたが、自主イベント開催は3回、出展1回に留まった。何度か開催していく課程で、利用会員である「クラブ・レッグス」の辻井さんから協働でアートイベント開催のお話をいただいたり、恵庭市内で昨年4月よりスタートした子ども美術教室「アトリエココロ」を主宰している清武さんとの繋がりができた。特に清武さんとの新たな繋がりからは、ご自身がアートディレクターを務める「マジ×かる アートフルマラソン」でランナーを応援する作品をは出展しませんか?とお話から発展し、一緒に「ランナーにエールを! リサイクルフラッグをつくろう!」というワークショップが開催することができた。残念ながら地震、台風の影響でマラソンは中止になったが、11月にはモエレ沼公園ガラスピラミッドにて出展する予定だった作品の展示が行われるなど、新しい動きがあった。出展後には、作品づくりに使用した木材で、まちスポ恵み野に遊びにくる子どもたち向けのテーブル製作など新しいワークショップイベントの企画も。アート系のイベント開催に向けお二人の協力者ができたことは大きな収穫だった。

地域活性化を目的としたまちづくりの推進

子育て中のママを対象にした「ふれあい親子ヨガ」を開催
子どもと一緒に健康づくりをする場の提供



□事業概要

子どもが小さく運動する機会が少ない母親に対して、子どもと一緒に楽しみながら身体を動かす場の提供。子どもが楽しめるテーマと健康に関するコンセプトを元にプログラム構成し、親子でコミュニケーションをとりながら健康づくりに取り組む。

	実施日	内容	参加数
第1回	2018年10月29日（月）	「ハロウィン」肩こり解消	大人1人、子ども1人
第2回	2018年11月28日（水）	「冬支度」体温について	大人2人、子ども2人
第3回	2019年1月23日（水）	「バレンタイン」生まれてきてくれてありがとう	大人2人、子ども3人
第4回	2019年2月27日（水）	「春」呼吸と気持ち	大人6人、子ども6人

□評価と課題

今年度はそれぞれのテーマとコンセプトで4回開催することができた。最初集客が少なかったが、少しずつ増加。参加者がMAMA CAFEに参加してくれるなど、他のイベントにも興味を持ってくれた。来年度は、幼児や小学生の親子など幅を広げていきたい。

子ども活動応援プロジェクト

子どもたちの自主性やリーダーシップを育み
「やりたい」「やってみたい」の実現を応援する

□事業概要

子どもたちの企画・運営によるイベントをサポートし、自主性やリーダーシップを育み「やりたい」「やってみたい」「できたらいいな」実現を応援を応援。地域で輝く子どもを育てる。

□実施内容

日時	タイトル・内容	参加数
12/24（月祝） 10：30～12：00	大学生・専門学校生・高校生 企画・運営「イブのお楽しみ会」読み聞かせ、工作、ミニゲーム、ダンス	22人（保護者11人）
1/27（日） 10：00～12：00	小学生企画・運営「小学生限定 デュエルマスターズ大会」	18人（実行委員6人）
3/21（木・祝） 10：30～12：00	大学生・専門学校生チーム スノーク主催「春のお楽しみ会」読み聞かせ、風船遊び、一緒にダンス	20人（保護者8人）



▲学生企画「イブのお楽しみ会」



▲小学生限定「デュエルマスターズ大会」

□評価と課題

これまで小学生発案の企画をサポートしてきたが、卒業後も地域と関わる仕組みづくりを目的に市内在住の学生によるイベントを実施。得意分野と自分たちが学校で学んでいる専門知識やを生かしながら、企画をはじめポスターづくり、絵本やダンスの曲の選定、当日の運営のほぼ全てを行った。集客もほぼ目標を達成し、参加した幼児が楽しんでくれた様子から達成感もあったように思う。引き続き、子どもたちの「やってみたい」の実現を応援していきたい。

ペアヨガ&タニタ体組成計体験

タニタ体組成計×ストレッチを組み込んだヨガで健康づくり

□事業概要

夫婦（ペア）を対象にした健康づくり体験会。タニタ体組成計の測定後、インストラクターによる初心者向けのヨガプログラムを実施し、心身のバランスを整えながら日頃の疲れを癒やす。また、男性ヨガの愛好者を増やすことで健康増進につなげる。

実施日・参加人数	実施日・参加人数
①7/28（土）13：00～14：00 4組8人	⑤12/22（土）13：00～14：10 4組8人
②9/1（土）13：00～14：00 3組6人	⑥1/19（土）13：00～14：10 2組4人
③10/27（土）13：00～14：00 3組6人	⑦2/16（土）13：00～14：10 1組2人
④11/24（土）13：00～14：10 2組4人	⑧3/16（土）13：00～14：10 1組2人



▲タニタ体組成計測定後、ヨガを実施



□評価と課題

参加のきっかけとして「タニタの体組成測定」が挙げられ、継続して参加することで「ストレスが減った」「頭痛、肩こりが軽減された」などのほか、「夫婦の会話が增进了」「お互いの体（健康）を気遣うようになった」との声も寄せられた。5組の定員を目指して8回開催したが、定着は3組にとどまった。次年度もタニタの体組成計を活用した健康づくりをPRしていく。

第5回 全国まちスポ交流会

全国に広がるまちスポのネットワーク
8拠点のスタッフ・理事、関係者が情報交換と交流



▲スノーランタンづくり体験



▲分科会B「広報・情報発信」

□事業概要

全国のまちスポスタッフと理事、関係者が集結して年に1度開かれる全国まちスポ交流会。今年度はまちスポ恵み野が企画し、2月9日～10日の2日間にわたって恵庭市で開催。8拠点のまちスポが日頃それぞれの地域で行っている事業の情報交換やスキルアップのための勉強会、活動体験などを通じて交流を深めた。

□実施内容

1日目 (2月9日)	2日目 (2月10日)
各まちスポ自己紹介&事業紹介 ・まちスポ恵み野 ・まちスポ福岡東 ・まちスポ鳥栖 ・まちスポ茅ヶ崎 ・まちスポ神戸 ・まちスポ稲毛 ・まちスポ飛騨高山&富山	分科会A「地域との関わり方、連携」 コーディネーター：まちスポ恵み野 理事 久保 純一 事例紹介 ・まちスポ神戸「備える・考える ぼうさいスーパーワークショップ」 ・まちスポ茅ヶ崎「しろやまフェスタ」 ・まちスポ稲毛「夜灯（よとぼし）」
「恵庭のまちづくりについて紹介」 講師：まちスポ恵み野 理事 久保 純一（bosco代表）	分科会B「広報・情報発信」 講師：広報ウーマンネット北海道 主宰 佐藤 靖子氏
まちスポ恵み野 活動報告	事務局スタッフ意見交換会、理事意見交換会
えにわシーニックナイト@めぐみの丘 スノーランタンづくり体験	ネットワークのつくり方～余市エコビレッジの取り組みから～ 講師：まちスポ恵み野 監事 坂本 純科 （NPO法人 北海道エコビレッジ推進プロジェクト理事長）
めぐみの商店街キャンドルナイト見学	アイルってどんなところ 講師：まちスポ恵み野 代表理事 泉谷 清 （NPO法人 えにわ市民プラザ・アイル理事長）

□評価と課題

地域イベントへの参加「シーニックナイトめぐみの丘体験」「恵み野商店街キャンドルナイト見学」や、まちづくりを实践している理事らによる講座、市民ボランティアさんの参加など過去に例のないプログラムでの実施だったが、「今後の展開になりうる話をたくさん聞いた」「恵み野でしか体験できないことを体験させていただいて感動した」など概ね好評だった。人材育成及び研修事業で予定していた講師による講座の開催も、分科会Bで「広報・情報発信」をテーマに実施した。開催に向けてはスケジュールの組み立て・担当分け・共有ができていなかったため、進捗が見えずに時間と労力のロスが多かった。理事にカバーしていただき、何とか開催することができた。全国交流会での経験と気づきを今後の事業に生かせるよう経験値を上げていく。

ネットワークづくり

他団体とネットワークづくりを行ない、地域活動をひろげる



□ 概要

恵庭市内で活動する他団体(NPOや自治体、市民団体など異なる枠組みの組織)とのネットワークを築き、地域活動を広げる。

□ 実施内容

【主催】

- ・ワールドカフェ「学生交流会」 5月20日(日)/まちスポ恵み野・交流スペース/5人
- ・「まちスポ恵み野女子部」① 8月31日(金)/まちスポ恵み野・交流スペース/40人
- ・「まちスポ恵み野女子部」② 10月25日(木)/まちスポ恵み野・交流スペース/10人

【協力・協賛】

- ・「えにわ自転車散歩2018」
7月15日(日)/えにわ自転車散歩2019実行員会/フレスポ恵み野スタート・ゴール地点/170人(スタッフ、ボランティア含め)

【出展】

- ・「えにわ市民プラザアイル10周年記念感謝祭」
4月15日(日)/NPO法人えにわ市民プラザアイル/えにあす
- ・「ツナガルフェスタ2018」
12月9日(日)/恵庭市市民活動運営協議会/えにあす

【会員・登録】

- ・シーニックバイウェイ 北海道・支笏洞爺ニセコルート/活動団体登録
- ・学校法人産業技術学園北海道メディカルスポーツ専門学校学校関係者評価委員会
- ・恵庭まちじゅう図書/スタンプラリー実行委員会
- ・えにわ子育て応援隊
- ・花のまちづくり推進会議

□ 評価と課題

恵庭市内の様々な市民団体が協力し開催された2つのイベントに参加。まちスポを知っていただくことはもちろん、他の参加団体の活動内容を知ることに大きくウェイトを置いた。今年度つながりができた方たちと協力して行える「何か」を来年度は模索していく。また、自主開催だった学生交流会は参加人数が少なかったものの、新しくボランティアとして関わりができた、自分で企画したイベントの開催を行ったり、自ら地域づくりに興味をもち関わってくれる若い人とのつながりができたことは大きな収穫。

子育て世代を対象としたコミュニティづくりの推進

子育て中のママを対象にした「MAMA CAFE」を開催
子育てについて気軽に話し、学ぶ場の提供



□事業概要

子育て中の母親を対象に自由に話してもらおう場の提供。子育てを楽しむ情報を交換したり、講師から学ぶことで、母親同士のつながりを作っていく。

	実施日	内容	参加数
第1回	2018年4月23日(月)	テーマなし	大人5人、子ども4人
第2回	2018年5月14日(月)	テーマなし	大人2人、子ども1人
第3回	2018年6月11日(月)	テーマなし	大人4人、子ども2人
第4回	2018年7月9日(月)	「MAMA CAFE&YOGA」	大人4人、子ども3人
協力	2018年7月27日(金)	ママikuサロン あたしん家	大人8人、子ども1人
第5回	2018年9月13日(金)	「防災」	大人2人、子ども1人
第6回	2018年10月15日(月)	「本」	大人4人、子ども4人
第7回	2018年11月9日(月)	テーマなし	大人2人、子ども1人
第8回	2018年12月10日(月)	テーマなし	大人4人、子ども3人
第9回	2019年1月9日(月)	テーマなし	大人2人、子ども2人
第10回	2019年2月13日(水)	テーマなし	大人4人、子ども3人
第11回	2019年3月20日(水)	「ベビマパーティー+MAMA CAFE」	大人11人、子ども9人

□評価と課題

今年度は月に一度のペースで開催することができ、講師を招いたイベントも開催することができた。しかし、特にテーマがない時には参加者が少なく、対象を明確にしたイベント立案が必要と感じた。来年度は子ども向けイベントとの連携など図ってきたい。

スタッフ人材育成 外部研修への参加

基礎知識をつけ、スキルアップを図るため
外部で開催されている講座・研修会に参加する

日時・場所	講座・研修名	主催
4月13日（金）19：00～21：00 札幌エルプラザ	広報セミナー「広報する北海道の『何か』を決める	広報ウーマンネット北海道
4月27日（金）19：00～21：00 札幌エルプラザ	広報セミナー「広報戦略を考える」	広報ウーマンネット北海道
5月11日（金）19：00～21：00 札幌エルプラザ	広報セミナー「広報業務の明確化」	広報ウーマンネット北海道
5月25日（金）19：00～21：00 札幌エルプラザ	広報セミナー「目標に向けて」	広報ウーマンネット北海道
6月22日（金）19：00～21：00 札幌エルプラザ	広報セミナー「結果報告とお疲れさま会」	広報ウーマンネット北海道
8月22日（水）10：00～17：00 かでの2・7	市民活動中間センター研修「中間支援センターの広報」	北海道立市民活動促進センター
9月5日（水）9：30～17：00 市民活動プラザ星園	NPO法人事務力セミナー	NPO法人 北海道NPOサポートセンター
10月25日（木）10：00～17：00 かでの2・7	NPOマネジメント《NPOマネジメントの基礎》 《市民活動支援機関に求められる力》	北海道立市民活動促進センター
12月21日（金）18：30～20：30 市民活動プラザ星園	「イベント実施に伴う法的リスクの管理の仕方 ～運営者が気をつけるべき3つのこと～」	NPO法人 NPO推進北海道会議

□振り返り

昨年度からの広報セミナーへの参加が縁で主宰の佐藤靖子さんとの繋がりができ、全国交流会の分科会で「広報・情報発信」講座の講師を務めていただくことができた。

会報の発行

会報紙発行の発行で自団体と利用会員の活動を報告



□ 概要

まちスポ恵み野の活動のほか、利用会員の取り組みや活動を紹介する会報を2ヶ月に1度発行。また、毎号マチに関わる方に「恵庭のいいところ、好きなところ」を紹介いただくコーナーや、郷土資料館に残る資料(昔の写真)を借りて昭和や大正の恵庭の様子を掲載した。

□ 実施内容

vol.10	5月1日発行	500部	vol.13	11月10日発行	//
vol.11	7月1日発行	//	vol.14	1月1日発行	//
vol.12	9月1日発行	//	vol.15	3月1日発行	//

□ 評価と課題

会報の刷新を目標にしていたが、他事業の取り組みにより時間を捻出することが難しかった。vol.20を記念号とし、刷新を目指す。また、印刷部数の残部を考え印刷部数を減らしたが、配布する先も増えたことにより、来年度は部数を増刷する方向で検討する。

広報活動の展開

チラシやポスター、FBやHPなどを使って自団体や利用会員の活動を発信



□ 概要

チラシやポスター、SNSなどを使ってイベントの告知や活動報告を行った。また、地域の新聞社や地域情報紙にも取材掲載を依頼。紙面に取り上げてもらうことで単にイベント開催時の集客につなげるだけでなく、地域の人たちに団体の存在と取り組みを知ってもらう。

□ 実施内容

[チラシ・ポスター]

イベント時に作成・掲示を行った。

[HP]

情報発信についてはSNSを多く使用したが、貸館が増加するにつれ、イベントページのアクセスは増えている模様。

[Facebook・InstagramなどSNSツール]

イベント情報の他に、スタッフの紹介コーナーなどをアップ。

いいね数は418件(2018.4/1)→464件(2019.3/31)の43件微増。

一方Instagramでの発信は、SNSの特性上?認知度などにつながっていない現状。LINEでの発信に切り替えるなど見直しを図る。

□ 評価と課題

まちスポの活動発信に合う・合わないSNSツールや方法は見直しが必要。利用団体さんたちの活動のピーアールなどを積極的に行えるようまちスポ自体の発信力を高める。スタッフひとりひとりの顔が見えるような発信をしていく。

賛助会員・寄付状況

□月別賛助会員・寄付件数（個人）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年比
登録件数	1	0	2	0	0	2	2	5	1	0	3	1	17	-18

□月別賛助会員・寄付件数（団体）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年比
登録件数	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	7	11	4

□賛助会員・寄付構成

	件数	金額
個人	17	51,000

	件数	金額
法人	11	55,000

□年度別賛助会員件数推移

年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
個人	72	99	35	17
団体	4	7	7	11
合計	76	106	42	28

□振り返り

郵送とメールで更新案内を送っているが、継続につながらず前年度からさらに個人の賛助会員が減った。これまで地元の方へのPRが弱かったので、次年度は地域の個人や団体に支援していただけるよう広報の強化に努めていきたい。

相談件数推移

□月別相談件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年比
相談件数	5	12	4	2	4	4	5	0	2	2	3	3	46	-19

〔内訳〕

交流スペースの利用促進11件 まちづくりの推進4件 ネットワーク17件 人材育成及び研修2件
広報活動8件 その他4件

□年度別相談件数

年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
上期	12	21	44	31
下期	12	23	21	15
合計	24	44	65	46

□振り返り

相談を受けてからの動きが後手になってしまっている。スピーディーな対応を行っていく。